

## 【解説】：財務諸表に対する注記の5

- 1 注記の5は、ORSEのリース分も含めた「業務を執行するために直接必要な固定資産」のうち、減価償却の対象となる固定資産について記載されていますが、この取得価額は55.5億円、このうち経年変化による減耗分の減価償却累計額は32.5億円で、期末の残存価額は23.0億円となっています。
- 2 これら資産の更新時の買い替えに備え、減価償却累計額に相当する額を、減価償却引当資産として積立しておく必要があります。